

平成23年7月14日(木)

産経新聞

号外

産業経済新聞(サンケイ)
THE SANKEI SHIMBUN

発行所 ©産業経済新聞東京本社2011
〒100-8077東京都千代田区大手町1-7-2
☎東京(03)3231-7111 (大代表)



なでしこ決勝

サッカーW杯初の快挙

スウェーデン3-1で撃破

準決勝でスウェーデンに快勝し、歓喜する沢穂希(中央)ら選手たち。初の決勝進出の快挙を果たした (AP)

サッカーの女子ワールドカップ(W杯)ドイツ大会第13日の13日、フランクフルトで4万5434人の観衆を集めて準決勝を行い、日本は川澄奈穂美(INAC)の2得点などで3-1

上回ることが確定。五輪まで奪われて先制を許した。 (前半1-1)とスウェーデンに快勝し、初の決勝進出の快挙を果たした。女子では五輪、W杯を通じて過去最高成績だった2008年北京五輪の4位を008年開始10分で、沢穂希(INAC)のパスミスで前半19分、大野忍(INAC)がドリブルで持ち込み、パスを受けた宮間あや(岡山)の左クロスを遠いサイドで受けた今大会初先発の川澄が同点ゴール。1-1の後半15分にゴール前の混戦で沢が頭で押し込み勝ち越すと、さらに同19分には川澄がミドルシュートで加点した。



国際サッカー連盟(FIFA)ランキング4位の日本は大会最終日の17日午後8時45分(日本時間18日午前3時45分)から、同1位で3大会ぶり3度目の優勝を狙う米国と対戦する。米国の対戦成績は0勝3分け19敗。日本代表に選ばれて18年の沢が「決勝で米国とやるのが夢だった。絶対に金メダルを持って日本に帰りたい」と話せば、安藤梢(デュイスブルク)ドイツ)も「ここまできたら優勝カップを掲げたい。(決勝の相手、米国は)強豪だが、最高の舞台で倒したい」と意気込んだ。

詳細は **タリ7ジ** で

産経新聞 購読のお申し込みは ☎ **0120-34-4646**

MSN産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com>